



平成 27 年 10 月  
第 126 号  
編集 成田

# サンショウにゆうす

(発行)2015 年10月

秋田市山王沼田町6-29  
カルディア山王1階  
TEL:018-874-7441  
FAX:018-863-9870

## 「うなずきかぼちゃん」高校の授業で採用

文部科学省が、社会の第一線で活躍できる専門的職業人を育成するため、先進的な取り組みを行う専門高校を指定して研究開発を行う「スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール（SPH）」事業。

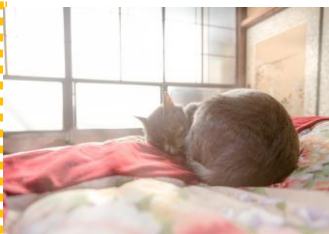
今年度、同事業の新規指定を受けた10校のうち、大阪市立淀商業高校では、コミュニケーションロボット「うなずきかぼちゃん」を活用した実習授業を行うことになりました。

同校の福祉ボランティア科では、1年生が今年12月に7日間、14ヶ所のデイサービスで行う実習の中で、うなずきかぼちゃんを活用して利用者と関わるケアに取り組み、同品が利用者にとどのような効果を与えるか検証し、改善点や活用上の工夫すべき点などをメーカーに提案するそうです。

来年夏には、2年生が18ヶ所のグループホームで5日間行う実習の中で、認知症のある利用者とかぼちゃんの関わりについて検証を行う予定。同校の教諭は、「実習の中で最先端の機器を活用できることは、生徒にとっても貴重な機会」と話しているそうです。今後が楽しみな取り組みですね（^^）



## 在宅介護中は布団に要注意！ハウスダストは秋に増える



喘息やアレルギー性鼻炎などの原因といわれているハウスダスト。空気が乾燥する冬に増えるのかと思いきや、実は秋に最も多くなるそうです。ハウスダストの9割は、チリダニの死がいやフンに由来し、高温多湿を好むチリダニが、6月～8月にかけて急激に増え、9月下旬から10月に気温が下がると多くが死んでしまうからだそうです。チリダニの死がいやフンは乾燥していて軽く、ホコリとして宙に舞っています。

対策としては、ダニが好むのは気温25～30℃、湿度60～80%の環境です。気温が高い日にはエアコンで温度・湿度をコントロールしてダニの繁殖を防ぎます。長い時間人の肌が触れている布団は、アカやフケなどダニのエサとなるものも多いそうです。

できれば週に1回はシーツや布団カバーを洗濯し、布団は干して湿気を取りましょう。その後は裏表両面に専用のノズルをつけた掃除機をかけ、ダニの死がいやフンをていねいに吸い取ります。清潔なふとんで眠れて、ハウスダストも抑えることができますよ。

### こちらもおすすめ！！

布団やカーペットにスプレーするだけでダニをよせつけない効果とハウスダストの働きを抑える効果！！

「ダニクリンダブルケア」

¥1,555（税込）



### おくすりハウスWプラス

新商品の優れもの投薬カレンダーです！処方される薬に白っぽいものが多いことから薬が見やすく落ち着いたブラウンの配色を採用しております。

そして注目は上部のWポケット！診察券やお薬手帳を入れることができたリビニール部にはメモができたりとカスタマイズ性も抜群です（^^）

1週間1日3回用 ¥1,728（税込）

1週間1日4回用 ¥2,203（税込）

2週間1日4回用 ¥3,197（税込）

